

2024年8月20日

各位

会社名 アトラグループ株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 久世 博之
(コード番号: 6029 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 田中 克典
(TEL. 06-6533-7622)

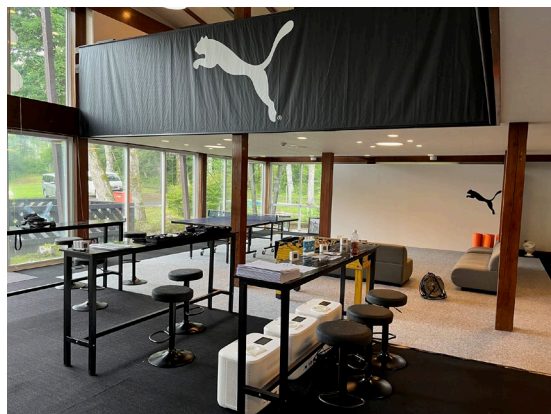
プーマランニングハウスへの水素ガス発生装置（コアップ）提供のお知らせ

当社は、「プーマ ランニング ハウス 菅平 2024 (PUMA RUNNING HOUSE SUGADAIRA 2024)」へ、水素ガス発生装置「CO-UP」(コアップ)を提供し、夏合宿で集う大学駅伝強豪校の選手に水素吸入による疲労回復をサポートします。

記

世界的なスポーツブランドであるPUMAが、長野県上田市に集う陸上競技の学生選手に向けて8月15日～9月17日までの期間限定で「プーマ ランニング ハウス 菅平 2024 (PUMA RUNNING HOUSE SUGADAIRA 2024)」を開設。この施設は様々なスポーツ競技の合宿地として有名な菅平高原の中心部にある2階建ての宿泊施設を改装し、ゆっくりとくつろげるリビングルームやカフェラウンジのほか、水素吸入を体験できるリラックスルーム、サウナと水風呂、高酸素マシンなどを設置し、学生には無料で提供されます。

夏合宿でハードなトレーニングを積む陸上選手たちの疲労回復をサポートしながら、ランニングシューズの試し履きなどプーマのテクノロジーを体感できる施設となっています。



■水素吸入を活用する背景

激しい運動による筋疲労や筋痛症に活性酸素による酸化ストレスが関与し、水素による酸化ストレスの軽減が疲労回復を早めることは早稲田大学などの研究で明らかにされています。水素ガス発生装置コアップのメーカーであるアトラグループでは、サッカークラブチームの筋肉系の故障に対する改善実績や、接骨院での施術に水素吸入を併用することで、筋肉のリラククス、痛みの軽減、疲労回復、など多数の効果をj得ています。

水素吸入はスポーツ界においてもアスリートの疲労回復に活用されており、昨夏は「ランナーの聖地」と言われる妙高高原に設置された「プーマランニングハウス妙高」においても、多くの大学陸上選手のリカバリーをサポートしました。今年夏も、菅平高原で激しいトレーニングを積む陸上選手の疲労回復のお役に立てることを期待しています。

アスリート達の疲労回復、パフォーマンスの向上にとどまらず、水素による酸化ストレスの軽減がもたらす、痛みの軽減、筋緊張の緩和、睡眠の質の改善、など様々な効果は、世界中でその研究が重ねられ明らかにされています。健康のサポートにとどまらず、医療の分野においてもその効果を發揮できるものであり「水素の効果」を世界中に普及してゆきたいと考えています。

■PUMA について

プーマは、フットウェア、アパレル、アクセサリーのデザイン、開発、販売、マーケティングを行う、世界有数のスポーツブランドです。

“最速”を求めるアスリートに向けた製品開発を通し、75年にわたり、スポーツとカルチャーの発展を加速させてきました。現在は、フットボール、ランニング、トレーニング、バスケットボール、ゴルフ、モータースポーツなどのカテゴリーにおいて、各競技に向けた製品とともに、それぞれのスポーツにインスパイアされたライフスタイル製品を提供しています。また、著名なデザイナーやブランドとのコラボレーションを通して、スポーツの持つ素晴らしさをファッションやストリートカルチャーのシーンにも広げる取り組みを進めています。

プーマグループは、プーマ、コブラゴルフ、Stichd の各ブランドを有し、ドイツのヘルツォゲンアウラッハに本社を置いています。120 カ国以上でビジネスを展開し、世界中に約20,000 人の従業員がいます。詳細は、<https://jp.puma.com> をご覧ください。

以上